

つながりひろがる地域づくり事業 成果発表交流会

今回の特集で紹介した3つの団体は、市民活動を支援するために設けられた「つながりひろがる地域づくり事業」の補助金を過去に活用したことがあります。本年度の団体の活動を広く公開し、交流を図るイベントを開催します。ご興味のある皆さんは、ぜひお越しください。

- 日時 平成22年3月7日(日) 13:00 受付
 - 場所 豊科ふれあいホール
- 岡県安曇野庁舎内まちづくり推進課
(TEL 71・2000 71・5000)



昨年の成果発表交流会。11団体のステージ発表、16団体のパネル展示が行われた。また、交流会では、お茶を飲みながら情報交換が行われた。260人が来場。

市民活動センター「くるりん広場」 ご利用案内

くるりん広場では、さまざまな市民活動や行政情報を提供しており、どなたでも利用できます。開館は月曜から土曜日の午前9時から午後5時まで。会議室は午後9時30分まで利用できますが、原則、施設の管理運営も行う「わの会」への登録が必要です。

岡くるりん広場 (TEL FAX 82・1922)

URL <http://www.azumino-sk.net/>



月1回開催する「くるりん講座」。10月は新聞で薪(まき)を作る講座とダンボール箱を使って堆肥(たいひ)を作る講座が開かれた。1月23日(土)は、「わらしべ長寿(物々交換会)」とマイはし作りの予定。

特集終わり

「場」は、 まちづくりの出発点。

困った時の支えとなるのが、公の役割だといえます。その役割を果たすため、市は公務を能率的に運営し、責任を持って職務を執行しなければなりません。それと同時に、私たちが本来持っている自然な助け合いを、社会全体ではぐくむ必要があります。

今回紹介した3つの「場」は、人と人が交わることで助け合いが生まれ、それが公を厚くしていました。

人は自然に助け合う――。

だからこそ、私たちが関わりあう「場」が必要です。

サービスの送り手でも、受け手でもない
そんな「場」が、このまちには、あります。

